

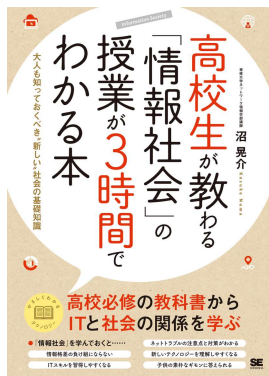


★今月号は、32HR・33HRの図書委員が本の紹介をします★  
各自で考えたテーマに沿って選び、新しく入荷した本＋図書室にある本を  
図書室にも展示してありますので、ぜひ一度手に取ってみてください♪

【夏休みの図書館】  
7月21日(火)～27日(月)  
8:15～16:00開館  
エアコンついてます！

### テーマ:「現代の情報学を学ぼう」(33HR渡辺)

#### ★オススメの1冊★



『高校生が教わる「情報社会」の授業が3時間でわかる本  
大人も知っておくべき“新しい”社会の基礎知識』  
〈著者〉沼 晃介 〈出版社〉翔泳社

現代の高校生が学校で何を学んでいるのかをベースに、デジタル時代を生きるために欠かせない「情報社会の基礎知識」を、たった3時間でサクッと学び直せる本です。

「高校生の授業」と侮ることなかれ。現在の高校では、大人が若い頃には習わなかったような、かなり高度で実践的なIT・デジタル社会の仕組みを教わっています。この本は、そんな最新の知識を大人向けに噛み砕いて解説しています。

### テーマ:「身体と心を作る栄養学」(33HR神田)

#### ★オススメの1冊★



『美味しく食べて、体と心の毎日の栄養学』  
〈著者〉あこく出版社)ナツメ社

なかなかとれない疲れや体の怠さ、季節による体調不良などのなんとなくの体調不良を感じている人へおすすめの本です。

体調不良の陰には栄養不足や偏りが隠れていることが多いので、体のしくみや栄養素のことを知り自分にあった食事を選択することが大切です。

栄養知識や食事法がのっているので読んでいだけで、自分の体質や体調にあった食べ物を選ぶ知識が身につきます。

### テーマ:「14歳からの社会学」(32HR中山)

#### ★オススメの1冊★



『14歳からの社会学』  
〈著者〉宮台 真司 〈出版社〉ちくま文庫

社会学とは、「当たり前」を疑い、社会のしくみや人との関わりを多角的に考える学問です。社会問題を個人の責任だけでなく、社会全体の視点から考えることが大切だと学べる本。

社会には見えないルールがあり、それが人の行動や考え方に影響していることを知り、自分の視野を広げることができることができます。

## テーマ:「看護の実情」(32HR齋藤)

### ★オススメの1冊★



『看護師の正体』  
〈著者〉松永正訓〈出版社〉中公新書ラクレ

『看護師の正体』は、医療現場で働く看護師の日常や葛藤、患者との関わり、医師や同僚との人間関係など、普段は知ることのできない「看護師のリアル」に迫った一冊です。一人の看護師への丁寧な取材を通して、命と向き合う現場で働く人々の思いや苦労、やりがいが描かれています。看護師を目指す人はもちろん、医療に関心のある人や、看護という仕事への理解を深めたい人におすすめの本です。

### 32HRの展示(図書室入って左側の棚)



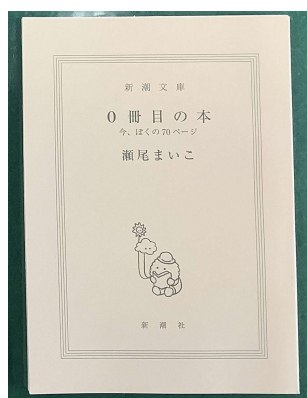
### 33HRの展示(図書室入って右側の棚)



## 夏こそ読書!



## 図書館・本屋さんに行こう!



『高校生に読んでほしい50冊』『集英社文庫 ナツイチ 2026』皆さんに配布済みです。

『0冊目の本』各教室に1冊ずつ置いてあります。欲しい人は図書室カウンターにどうぞ!

イワキタ図書室に毎月2回配架されている『オレンジページ』

夏にはジュニア料理選手権を開催しています。いろいろなことに挑戦してみましょう♪